

# A1-HRD 第18回会議

Asian Waterworks Utilities Network of Human Resource Development

## 第18回会議はタイ王国バンコクで開催されました

第18回会議はタイ・バンコクにて盛大に開催され、多くの皆様のご参加により大成功のうちに幕を閉じました。当日の円滑な運営と入念な準備に尽力いただいたMWAチームに、心より感謝申し上げます。



日程：2025年10月29日（水）～30日（木）

場所：タイ王国首都圏水道公社(MWA)  
本社

参加事業体:

韓国 韓国水資源公社(K-water)  
ソウルウォーター(Arisu)  
台湾 台湾自來水公司(TWC)  
タイ バンコク首都圏水道公社(MWA)  
日本 東京都水道局



プログラム概要

10月29日：

開会式

MWA 若手職員によるプレゼンテーションと  
パネルディスカッション

討議

各事業体プレゼンテーション

テーマ1

「様々な危機対策における人材育成」

テーマ2

「人材管理: 水道事業における人材の能力を引き出し活用する方法」

懇親会

10月30日：

MWA施設見学

# 討 議

## 第19回会議テーマ及び第20回のホスト事業体を決定

### ・第19回(2つのテーマ)

テーマ1 : 「AIを活用した水道業務とお客さまサービスのデジタルトランスフォーメーション(DX)やスマートトランスフォーメーション(業務改革)とそれを担う人材育成」

テーマ2 : 「技術継承及び技術力を強化するための人材育成の取組について」

### ・第20回 会議ホスト : 『東京都水道局』に決定



## プレゼンテーションの概要 (テーマ1)

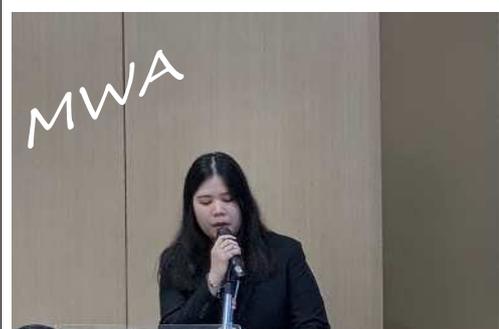
最初の講演では「様々な危機対策における人材育成」のテーマで4事業体が発表を行いました。



### ● 東京都水道局 東部建設事務所 工事第一課長 黒田 真行

「東京水道における危機管理の人材育成」

- ・自然災害、事故対応等に係る人材育成の紹介
- ・実践的な訓練や被災地への派遣による経験、危機対応研修、被災地派遣者による報告を通じた知識の蓄積
- ・そのほか、震災・豪雨・富士山噴火等、東京都が直面する自然災害の危機に備えた当局の予防対策を紹介



### ● タイ王国 首都圏水道公社 人事開発部 上級人事担当 カモンルック・ギッドワロワート

「さまざまな危機に備えた人材育成」

- ・意義：組織の成長と持続可能性の発展
- ・水源の安全確保（水の安全計画）
- ・サービスの拡充と社会的責任を通じた生活の質の向上



### ● 台湾自來水公司 総務局 企画部 課長 陳 品如 (チン ピンルー)

「技術主導によるスマートウォーターマネジメント」  
～水道事業に携わる労働力の持続的構築～

- ・事業拡大と課題の変化（給水率向上から安定給水）
- ・AI・デジタル技術を活用した業務の効率・省力化
- ・将来の人材育成と労働力の最適化（非固有業務の委託）
- ・強固な緊急対応システムの構築



### ● ソウル特別市上水道事業本部 ソウル・アリス本部 経営管理部 教育課 ユ・ユンジョン

「現場危機対応訓練」～ アリス現場訓練施設 ～

- ・2019年の赤水、老朽管事故を契機に施設を設立
- ・ソウル市水道局の訓練システム
- ・運営実績と期待される効果及び発展計画

## プレゼンテーションの概要（テーマ2）

次の講演では「人材管理：水道事業における人材の能力を引き出し活用する方法」のテーマにて3事業体が発表を行いました。

 <p>Tokyo</p>	<p>● <b>東京都水道局 東部第一支所 支所長 草野 陽樹</b></p> <p>「人材パフォーマンスの向上」 職員構成を説明するとともに、東京水道における「人材のパフォーマンス向上の取組」として、VR研修やeラーニング研修等、ICTを用いた人材育成手法の充実について紹介 未来型オフィスの導入や勤務時間の多様化等、職員の誰もが働きやすく力を発揮できる職場環境の整備に力を入れていることを紹介</p>
 <p>MWA</p>	<p>● <b>タイ王国 首都圏水道公社 上級人事担当アンティガ・ウタイブート</b></p> <p>「人材管理」水道事業体の人材の持つ能力を最大活用する方法</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・組織戦略にあった人材配置や能力開発の計画的推進</li><li>・専門性のある人材と多様性を重視した人材を共に育成</li><li>・採用：多様な層を戦略的に獲得</li><li>・育成：研修・OJTで、リーダーシップや専門スキルを向上</li><li>・活用：能力・適性に応じた配置と評価制度でモチベーションやスキルを向上</li></ul>
 <p>K-Water</p>	<p>● <b>韓国水資源公社 人材育成研究所 ソンサン国際教育センター 所長 シン・ギョンジン（博士）</b></p> <p>「人材育成プロセスに基づく仕事の能力開発」 ～スキル中心から仕事の成果中心のアプローチの転換～ （現在の課題）①研修後の効果について追跡不足②職務上高い成果を出す人の特性（コンピテンシーモデル）不足③成果重視の評価手法の不足 （対応策）カークパトリックの4段階評価モデルの導入と、研修成果を可視化・分析するまとめツールの構築</p>

The participants have all gathered in the MWA conference room.



# 施設見学(MWA)

## ●サムレー原水ポンプ場



### 施設概要

- ・バンコクの北側にある取水ポンプ場、1967年より稼働
- ・チャオプラー川から原水を取水し、開水路(31km)を通じてバンケン、サムセン、トンブリーの3浄水場へ供給
- ・水質管理棟には、自動監視装置と生物(魚)監視があり、データはMWAイントラネットで送信
- ・満潮時期、上流ダム of 放流量等より、塩分濃度の予測し、灌漑局と協力し潮水の遡上を抑制する対策を講じることで、取水量への影響を低減

## 第19回会議 台南・台湾

第19回会議は台湾・台南にて、台湾自來水公司 (TWC) の主催で開催されます。さあ、台北で皆さんとお会いしましょう！

